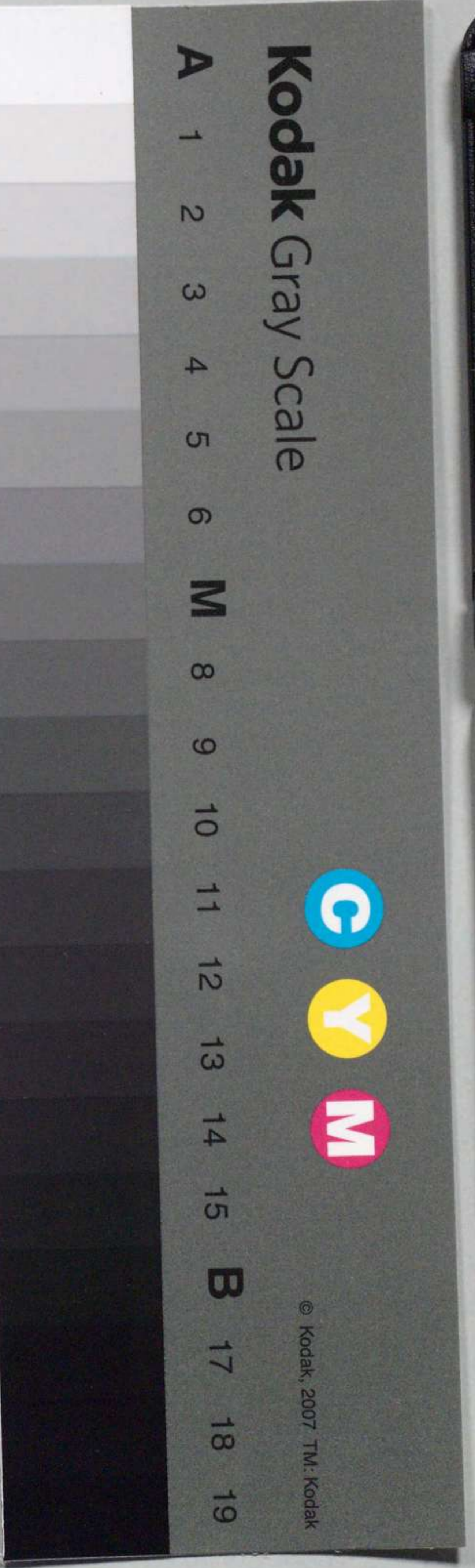
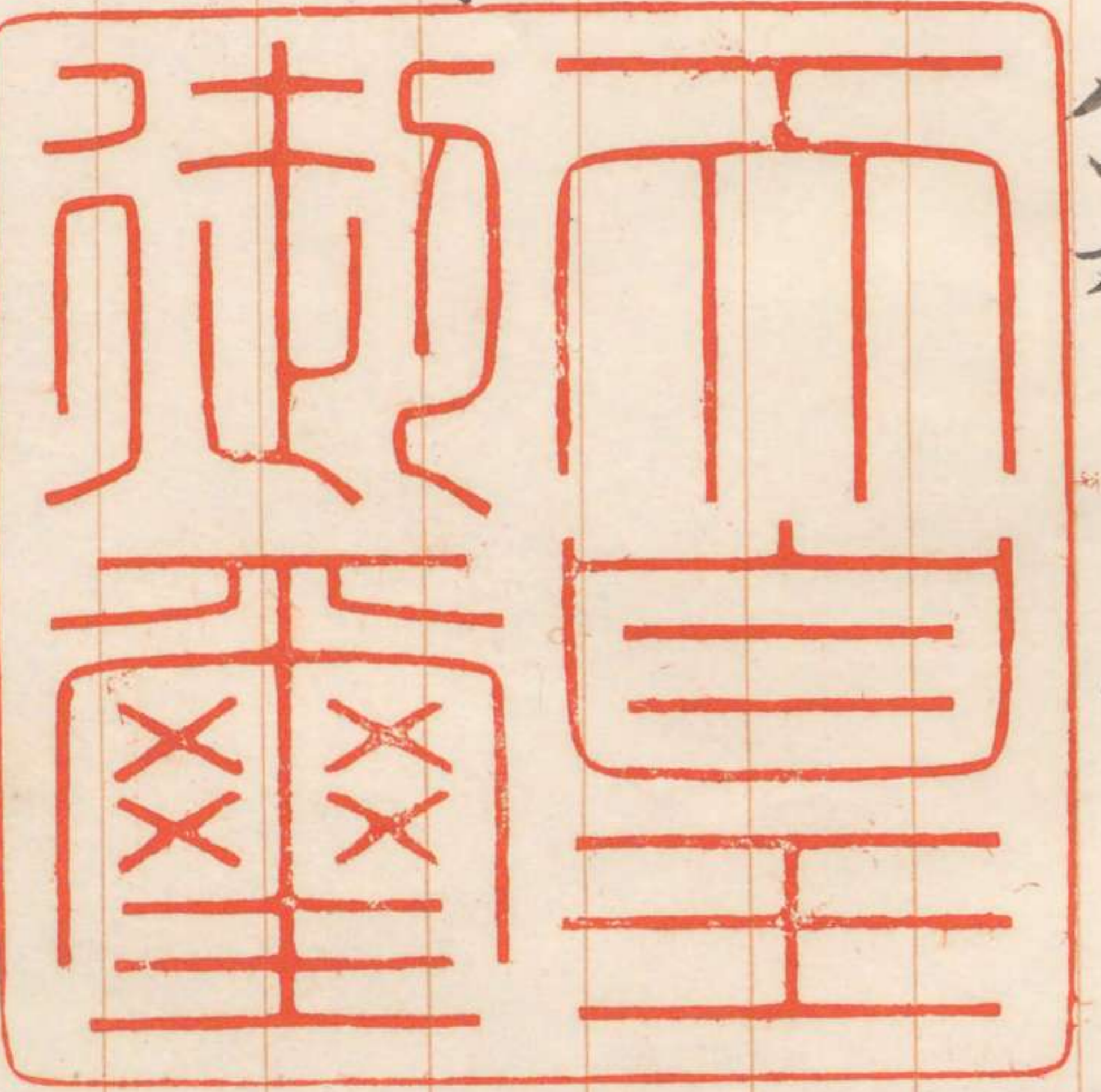


御旨白十七号



朕陸軍各兵科現役下士補充條例ヲ裁可
シ茲ニ之ヲ公布セシム

睦仁



明治二十一年三月三十日

司

内閣總理大臣 伯爵 伊藤博文
陸軍大臣 伯爵 大山 巖

勅令第十七號

陸軍各兵科現役下士補充條例

第一條 陸軍各兵科現役下士ノ補充ハ
上等兵ニシテ入隊ノ日ヨリ起算シ二
箇年以上現役ニ服シ再服役ヲ許サレ
タル者及陸軍教導團卒業者ヲ以テ
又但憲兵科屯田兵下士及砲工兵監護
騎砲兵諸工長同下長ノ補充ハ別ニ定
ムル所ニ依ル

第二條 陸軍教導團卒業者ヨリ下士

ニ任セラレタル者ノ兵役期限ハ一般ノ
兵役期限ニ拘ハラズ任官ノ日ヨリ起算
ス現役四年豫備役三年後備役五年ト
ス
各兵役期限既ニ滿ツルト雖モ戰時或
ハ事變ニ際スルトキ若クハ臨時ニ演
習或ハ觀兵ノ舉アルトキ若クハ航海
中或ハ外國駐劄中ハ其期限ヲ延スコ
トアル可シ

第三條 中隊長ハ其部下上等兵ニシテ

第一條ニ適當スル者ヲ選拔シ其技能
ノ優劣ニ依リ順序ヲ定メ下士候補名
簿ヲ製シ十二月一日迄ニ之ヲ大隊長
ニ呈ス可シ

第四條 大隊長ハ更ニ各中隊ノ下士候
補者ノ技能ヲ檢閲シ意見アレハ取捨
ヲ加ヘ候補名簿ヲ聯隊長ニ呈ス可シ

第五條 聯隊長獨立大隊ニ在テハ大隊長以下之ニハ下
士候補名簿ヲ近衛都督又ハ鎮臺司令
官步兵旅團ニ呈シ都督又ハ司令官

ハ陸軍大臣ノ認可ヲ請ケ之ヲ聯隊長
ニ下ス聯隊長ハ中隊ニ缺員アル毎ニ
下士候補者ヲ二等軍曹ニ任ス

第六條 下士候補者ヲ以テ缺員ヲ補フ
ニハ同中隊ニ於テスルヲ例トス若シ
同中隊ニ於テ之ヲ補フコト能ハサル
トキハ聯隊長ハ同大隊中他ノ中隊ヨ
リ之ヲ補フコトヲ得

聯隊長ハ故參ノ下士ヲ聯隊中各中隊
ニ平均スル為メ轉隊セシムルコトヲ

得

聯隊外ノ別ニ定ムル所ニ依ル

第七條 陸軍導團卒業者ヲ下士ニ任

スルハ該團其連名簿ニ考科表ヲ添

ヘ監軍ニ呈 監軍ハ陸軍大臣ノ承認

ヲ經テ之ヲ指導團長ニ下シ團長ニ於

テ該卒業業者ヲ一等軍曹ニ任シ陸軍大

臣ノ告達ニ基キ各兵隊ニ配付ス

第八條 現役中本人ヲ要スルニアラサ

レハ一家ノ生計ヲ營ニ難キ事故ヲ生



ハ陸軍大臣ノ認可ヲ請ケ之ヲ聯隊長
ニ下ス聯隊長ハ中隊ニ缺員アル毎ニ
下士候補者ヲ二等軍曹ニ任ス

第六條 下士候補者ヲ以テ缺員ヲ補フ

ニハ同中隊於テスルヲ例トス若シ

同中隊ニ於テ之ヲ補フコト能ハサル

トキハ聯隊長ハ同大隊中他ノ中隊ヨ

リ之ヲ補フコトヲ得

聯隊長ハ同大隊中各中隊

ニ平均得隊セシムルコトヲ



得

聯隊外ノ轉職ハ別ニ定ムル所ニ依ル

第七條 陸軍教導團卒業者ヲ下士ニ任

スルハ該團長其連名簿ニ考科表ヲ添

ヘ監軍ニ呈シ監軍ハ陸軍大臣ノ承認

ヲ經テ之ヲ教導團長ニ下シ團長ニ於

テ該卒業業者ヲ二等軍曹ニ任シ陸軍大

臣ノ告達ニ基キ各兵隊ニ配付ス

第八條 現役中本人ヲ要スルニアラサ

レハ一家ノ生計ヲ營ミ難キ事故ヲ生

スルトキハ本人ノ願ニ依リ現役ヲ免
スルコトヲ得

第九條 現役中疾病若クハ傷痍ニ依リ
現役ニ堪ヘ難キ者ハ其役ヲ免ス

第十條 現役中疾病若クハ傷痍ニ依リ
永久服役ニ堪ヘ難キ者ハ兵役ヲ免ス

第十一條 第八條第九條ニ當ル者ハ豫
備役ニ編入シ現役年期ヲ通シテ七箇
年間服役セシム

第十二條 第八條第九條第十條ニ當ル

者ハ中隊長若クハ直屬ノ長官ヨリ順
序ヲ經テ近衛都督又ハ鎮臺司令官ニ
上申シ都督又ハ司令官ニ於テ現役若
クハ兵役ヲ免ス

第十三條 現役中禁錮ノ刑ニ處セラレ
又ハ逃亡シタル者ハ其刑期中及逃亡
中ノ日數ハ服役年期ニ算入セス

